

宮城のニュース

宮城 経済

ツイート 23

おすすめ 2

記事を印刷

## 秋保の魅力、踊って発信 ご当地アイドルも出演

秋保温泉旅館組合（仙台市太白区秋保町）の観光PRビデオ「踊ろうぜ、AKIU」がインターネットの動画投稿サイト「ユーチューブ」に公開され、人気を博している。日本語、中国語、英語の各版に続き、韓国語版も近日公開予定だ。



秋保観光をPRする「踊ろうぜ、AKIU」のワンシーン

拡大写真

約5分の映像には、地元住民や観光業者ら約200人と、秋保温泉のご当地アイドルグループ「Are 湯 Lady（アー・ユー・レ

ディー）」が出演。観光スポットを背景に、秋保温泉の魅力をPRする同グループの楽曲に合わせてコミカルな踊りを繰り広げる。

商店主や工芸家ら地元の観光を支える人たちも随所に登場する。中国版の翻訳とレコーディングには、宮城教育大に通う留学生が協力した。

仙台の奥座敷として中高年が客層のメインになっている秋保温泉は近年、若者や外国人の間での知名度アップに力を入れている。企画に携わった佐藤勘三郎組合長は「地元の人たちの顔が見えるネット映像で、まずは秋保温泉に親近感を抱いてもらいたい」と期待する。

2014年の訪日外国人旅行者は推計1341万人で過去最多を記録。だが東北観光推進機構によると、東日本大震災の影響が残る宮城県への入り込み数は震災前の6割程度までしか回復していない。

旅館組合では若者を呼び込もうと、地元にある磊々（らいらい）峽を「恋人の聖地」として売り出したり、カップル向け観光マップを作ったりと、さまざまな事業を展開している。